



福島区「大開町と松下幸之助に関する事業」委員会

発行責任者 舩本正治 編集責任者 市野俊哉 大阪市福島区大開1-13-5 06-6461-0125 平成27年4月号 (第22号)

# 松下幸之助創業の地 建 立十周年懇談会を開催

念碑「

ました。会場は、パナソニック㈱が歴史に残る第一回経営方針発表会を開催立十周年を迎えたことを受け、昨年十一月二十五日に記念の懇談会を開催し された中央電気倶楽部でした。 大開公園に設置した記念碑「松下幸之助創業の地」

長様、 されました。 紹介があり、 藤井会長様、 電気器具製作所ゆかりの お礼状が披露され、 きな拍手が起こってい の代表取締役小泉様のご ショナル商事㈱の八木社 方々として、京阪神ナ いた記念碑建立に対する ニック㈱OBの方から頂 次に十年前に元パナソ 会長様、十一商事㈱ 藤井金属化工㈱の 会場から大 松下 イベントが映像で紹介さ んざいパーティ」などの ごされました。 長も大変忙しい時間を過 のボランティアガイド」 会の活動報告から始まり れる方が跡を絶たず副会 藤まつり」や「創業の地 記念碑の定期点検」「ぜ 後半は、

松下事業委員

部会長

北川

和正

副会長

達

也

藤まつり担当

ました。

冒頭、ご挨拶に

る有意義な懇談会になり 加を頂き、二時間を超え 様を含む七十八名のご参

はじめ福島区長坂本幸三㈱の副会長松下正幸様を

次々とご挨拶に訪 松下副会長のそば

当日は、

パナソニック

らは松下幸之助氏がこよ

立たれた松下副会長様か

われ、会食懇談と和やか 会長のご発声で乾杯が行 その後、 た。 ひと時が過ぎていきま 吉崎 地域振興 辞、詩吟「教導碑」が吟じ政経塾の古山塾頭の祝れました。その後、松下

老江駅の記念碑のパネルれた坂本区長様はJR海

心に聞いておられまし

続いて祝辞を述べら

をお話され、

参加者は熱

を置かれていたことなど たことや終生大開に本籍 なく大開町を愛されてい

られ、 報告書を掲載していま二面に本懇談会の収支 開 ク㈱竹安役員の挨拶でお きとなりました。 締めはパナソニッ

事務局長 松本好弘

定員 二十名

お知らせ

集合場所 日時 午前九時~午後六時半 五月十日(日)平成二十七年

ぜんざいパーティ第十一回

八月三日 (月)

費用 料は実費 南海難波駅改札口前 交通費、昼食代、 拝

> **大開公園記念碑前** 十一月二十三日 (祝

副会長 副会長 記念碑管理部会 平 兼広報部会担当 松下幸之助研究部会 長 成二十七 役員名簿 津川 年 度 俊正 哉治 同 監 査 授 会 計

が建

会

笹松水藤 野本田本

·シ舜好 子輔弘

兼ぜんざいP担当 事務局長 相 同 談 役 事務局員 事務局次長

成二十七年度 事業予定」

春号と秋号の年二回 会報「道」を発行

四月十九日(日) 納涼夜市協賛 五月三十一日 大開公園記念碑前 第九回藤まつり 記念碑の定期点検 (日)

副部会長

松本

好治

町おこし部会担当

副部会長 横田 和秀松下幸之助研究部会担当

祝辞を述べられる 坂本区長

挨拶される

松下副会長

ニック墓所他を訪ねま ゆかりの高野山ヘパナソ 今回は、松下幸之助氏 お気軽にご参加くだ 第十七回松翁忌

SMBC

06-6136-501

松翁会

chino@iec-dns.com

## 并住友銀行 西野田支店

連絡先を明記の上、 参加ご希望の方は 定員になり次第締切

左記へご連絡下さい

HPおおひらき

住宅ローンや資産運用、生命保険の

TEL 06-6462-1356

使って便利!! 贈って喜ばれる!!

同監査役

事業会計

中辻田花

秀雄

会報部会担当

Woodyhouse

野田阪神本通商店街中央 TEL6460-2081



賢 勲 司

中野 藤本 舩本

〒553-0007 大阪市福島区大関1丁目20-34 TEL·Fax 06-6463-7113



が咲いて、文字通り花を

の藤まつりには立派な藤

添えることになればと期

しています。

事務局長

松本好弘

防鳥ネット

取 付け

完了

## 当委員会が開催する 九回 藤まつり開催のご案内 は参加賞をご用意してい

小学校や幼稚園などで

年間里子として育て

グ行事にもなり、スタッ 二〇一五」のオープニン げての「のだふじまつり ます。今年は、福島区あ

フ一同こころから皆様の

目を迎えます。 藤まつりも今年で九

年で九は回

る房の長い藤でした。

当委員会では、これに

の花が咲き出しました。いる藤棚に昨年から藤 かも野田藤を思わせ 記念碑の上に架けて 懲りて去る三月十四日に られてしまいました。 鳩がついばみほとんど取 しかし折角ついた花芽を

会

念碑の藤棚に防鳥ネッ

副会長

山口達

トを取付け

ご出品いただいた方に また、ご自慢の藤を

評会も開催いたします。 持ち寄っていただき品 も募集いたします。 を育てていただく里 併せて鉢植えの藤の苗 親

開催日時 開催場所 ます。 こ来場をお待ちしており 午前十時~十1 四月十九日( 大開公園 小雨決行 記念碑前 日 時

布いたしております。 ている鉢を希望者に頒 藤の中から、花が咲い ていただいた鉢植えの

#### 平成26年度 事業会計収支報告書

自平成26年3月1日~至平成27年3月3日

	項目	金 額	摘 要
収入	前期繰越金	231,392	
	各種祝儀	129,000	役員総会、藤まつり、ぜんざNP
	役員総会会費	28,000	14人分
	助成金	50,000	赤い羽根募金
	雑収入	55,434	会報協賛金、受取利息,他
	収入合計	493,826	
支 出	会議費	61,720	役員総会、役員会·他
	会報発行費	49,680	道の春号・秋号
	イベント開催費	80,722	藤まつり、ぜんざいパーティ
	交通·通信費	2,080	10周年懇談会交通費
	諸経費	25,690	事務用品、コピー代
	備品費	63,525	パソコン
	雑費	1,893	HPサーバー代、他
	支出合計	285,310	
収 支	次期繰越金	208,516	

会 計 辻花悦子 印

身にあまる光栄でござい ていただけましたことは

「スクリーン印刷」

となりました。

創業八十周年を迎える

て頂きました。この様に 年記念懇談会に出席させ

ました。

お陰さまで今年

盛大な懇談会に参加させ

監査 中田 秀雄 印

之助創業の地」建立十周

記念碑「松下幸

代表取締役

社長 井筒

株式会社

新日本プロセス広芸社

特

別

寄

稿

#### 記念碑「松下幸之助創業の地」建立10周年懇談会

小雨が降る中、夢と希望

けました。当日は朝から

棚に防鳥ネットを取付

の会や野田藤の会の方々

にご協力を頂き、無事に

付けを完了しました。

これにより四月十九日

#### 収支報告書

	項目	金 額	摘 要	
収入	会 費	780,000	10,000×78名	
	収入合計	780,000		
支 出	懇談会費	724,435	中央電気倶楽部	
	通信費	2,142	日本郵便㈱·他	
	交通費	9,340	地下鉄・オレンジキャブ・他	
	諸経費	15,680	コーナン・シモジマ・他	
	支出合計	751,597		
収 支		28,403		
<b>4.10~00~100円は日本連る後は笠田に大火します</b>				

余剰金の28,403円は記念碑の維持管理に充当します。

平成26年11月25日

福島区「大開町と松下幸之助に関する事業」委員会

会長 舩本正治 印 名誉会長 増永正始 印

続けてまいります。 営の基本哲学として学び である事をこれからも経 素直な心」が一番大切

の経営書で学びました。 私は、幸之助様の多く

ラーに統一し、電球一個 業車全てをナショナル 恩の念に立ち、当時は営 た。 ことを徹底しておりまし に至るまで松下製である 創業者の前川は常に報 現 在、 弊社のショー カ

る思いでございました。 され、感動で胸の熱くな なお姿が懐かしく思い出 機があり、 助様にお目にかかれた好 やかに進行する中、私が 二十代の頃、 経営の神様」松下幸之 素晴らしい懇談会が和 当時のお元気 憧れである

の販促ツール他を製作し、 年月(六十八年間)数多く η 之助様との出会いに恵 事が出来る万能な印刷 鮮やかな彩りを映し出 あらゆる素材にひときわ て頂きましてから、長い お取引きを開始させ 創業者前川が す

術 です。 今日に至っております。 それは水と空気以外

弊社ショー ルー 厶

### 「ナショナル坊や」をはじ め多くの関連ツー 企業として歩み続けます。 て地域社会に貢献できる 化に夢と安らぎを、 示されております。 ルームには懐かしい姿の 印刷産業を通じ生活文

## 野田阪神駅前通商店会

「与えられた道を 希望をもって歩 をもって歩む」

幸之助さんも通った開運商店街



野田阪神 中華レストラン

社は一九三五年にささや

株新日本 プロセス 広芸

かな姿でスター トいたし

大開1丁目13-4 TEL 6461-3505